

【2025 年度説明会での質問】

Q1 プログラム開催地への移動や、プログラム中の滞在先などの手配について詳しく教えてください。

A: 移動手段や滞在先の手配は、プログラムごとに異なります。

たとえば、海外で実施されるプログラムでは、日本から受け入れ先の方と同じ便で出発し、滞在先も一緒に手配される場合があります。一方で、飛行機や宿を参加者自身で手配する形式のプログラムもあります。その場合でも、参加者同士で相談しながら移動や宿泊を決めていることが多く、宿泊エリアについては受け入れ先の方がアドバイスをくださることもあります。

国内プログラムでも、個人で手配する形式の場合は基本的に同様です。

Q2 海外に交換留学中でも参加できますか。

A: プログラム期間中に活動場所にいられるのであれば、交換留学中でも参加は可能です。また、日本から出発するか、現地で合流するかといった参加形態の違いによって、奨励金の金額が変わることはありません。

ただし一点ご注意いただきたいのは、大学で加入する「付帯海外留学保険」は、日本出発または日本帰国を含む行程でないと適用対象外となる点です。このため、交換留学先から参加される場合は、体験活動プログラムの期間をカバーする保険にご自身で加入していただく必要があります。

Q3 各プログラム要項に記載されている「【総額】参加するための費用」は、奨励金を差し引いた後の金額ですか？

A: 奨励金を差し引く前の金額です。活動終了後に奨励金が支給されることで、最終的な自己負担額が確定するイメージになります。

Q4 体験活動プログラムの報告書を見ると採択者の男女比がほぼ同数になっていますが、選考の過程で性別は考慮されていますか？

A: 毎年、応募者の男女比自体がほぼ同数となっており、大学として性別に関するルールや配慮を設けているわけではありません。選考については各受け入れ先にお任せしていますが、応募時点で大きな偏りがいないため、結果として採択者もほぼ同数となっているケースが多いようです。

Q5 応募人数が募集定員を超えた場合、学年が上の方が優先されることはありますか？

A: 応募者多数となった場合の選考は、各受け入れ先にお任せしています。

大学として、学年やその他の条件に応じて優先順位を設けるといったルールは設けていません。